文殊小学校だより

令和6年度　第3号
発行日　令和6年6月28日（金）

「文殊っ子日記」はこちら→

ようやく北陸地方も梅雨入りをしました。今年の梅雨入りは平年よりも遅く、６月下旬の梅雨入りは、じつに７年ぶりの遅さだそうです。学校の畑で育てている野菜たちにとっては恵みの雨となりますが、教室の中は湿度が高く、不快な毎日が続いています。夏休みまであと３週間ですが、だらだらとした気持ちにならないよう、しっかりと頑張ってほしいと思います。

「心のスイッチ」～全校集会から～

（要旨）

私たちの周りには、たくさんのスイッチがあります。電灯をつけるスイッチをはじめ、電化製品にもスイッチがついています。今、私が持っているマイクにもスイッチがついています。こうしたスイッチは、必要なときに入れて、必要でないときには切るというものです。

たまに、誰もいない教室やトイレの電灯がついていたりすることがあります。電気の無駄遣いとなり、とても残念なことです。必要な時には入れて、必要でない時には切る。スイッチを上手に使うことが大切です。

ところで、皆さんの心の中にもスイッチがあるのを知っていますか？「勉強の時間だ」「遊ぶ時間だ」「掃除の時間だ」と、気持ちを切り替えるための「心のスイッチ」です。皆さんは、毎日の生活の中で、「心のスイッチ」の切り替えは上手にできているでしょうか？授業が始まっても、休み時間のスイッチが入ったままだったり、授業中に、勉強のスイッチが切れてしまったりすることはありませんか。

文殊小学校には、「考え、判断し、行動する」という目指す児童の姿があります。今は何をしなければいけない時間か？自分で考え、判断し、行動できるように、「心のスイッチ」を切り替え、夏休みまで頑張りましょう。

（校長　〇〇 〇〇）

「心のスイッチ」

東井義雄

人間の目は　ふしぎな目
見ようという心がなかったら
見ていても　見えない

人間の耳は　ふしぎな耳
聞こうという心がなかったら
聞いていても　聞こえない

頭も　そうだ
はじめから　よい頭　わるい頭の
区別が　あるわけではないようだ

「よし、やるぞ！」と
心のスイッチが入ると
頭も　すばらしいはたらきをしはじめる

心のスイッチが
人間を　つまらなくもし
すばらしくも　していく

電灯のスイッチが
家の中を明るくし
暗くもするように

7月の主な行事

１日（月）委員会
１０日（水）町内児童会
１２日（金）たてわり遊び
１７日（水）情報モラル教室
１９日（金）全校朝礼・大掃除
２２日（月）夏季休業（8/26（月）まで）
２３日（火）学校プール開放 (8:30-10:30)
２９日（月）学校プール開放日 (8:30-10:30)

○5月21日(火) 校内マラソン大会

本校が目指す児童の姿に、「目標を持ち、挑戦し続ける」があります。これまで体育の時間をはじめ、大休みには全校で業間マラソンに取り組むなど、一人一人が目標を持って練習に励んできました。そして、どの児童も最後まであきらめることなく、頑張ることができました。また、頑張っている仲間を応援する姿にもとても感心しました。とても素晴らしいマラソン大会となりました。

○6月25日(火) 福井市連合音楽会

福井市連合音楽会がフェニックスプラザで行われ、５・６年生の皆さんが出演しました。とても美しく響いた声で、歌詞の内容を表情豊かに歌いました。練習の成果を十分に発揮することができました。

福井市文殊小学校
演奏曲「かわっただけだよ　ヘンじゃない」
（作詞　宮藤官九郎　作曲　太田桜子）

＜演奏動画はこちら＞
右側のＱＲコードから
ご視聴ください。
※限定公開なので、取り扱いにはご注意ください。

祝　表彰

・校内マラソン大会　各学年男女別　第1位

○○	○○（6年）	○○	○○（6年）	○○	○○（5年）	○○	○○（5年）
○○	○○（4年）	○○	○○（4年）	○○	○○（3年）	○○	○○（3年）
○○	○○（2年）	○○	○○（2年）	○○	○○（1年）	○○	○○（1年）